

ミニコミ版

Cnetびたち

Vol.9

2009年10月26日

発行：コミュニティ NET ひたち

発行人：内田 芳勲

編集：久保 裕

会員数 125名（10月20日現在）

ご挨拶

-----八周年目を迎えて思うこと-----

代表理事 内田 芳勲

日頃の会員の皆様のご支援、ご協力に厚く御礼を申し上げます。行政、企業、各種団体のご支援も頂き、お蔭様で平成13年12月に発足してから、8周年を迎えようとしております。この間、会員数は通算で330名、現会員は約130名で、200名の会員がパソコンの基本を身に付けて巣立ち、あるいは再就職されたのは誠に結構なことだと存じます。

8年を振り返って、日進月歩で進化するパソコンは、毎日が新しい発見であり、常時「やりたいこと」「調べたいこと」を背負いながら、会員の皆さんと共に学び、充実した時間を過ごせました。「俳句の会」、「デジカメの会」などの各同好会はリーダーのご尽力により着実に回を重ね、四季折々の交流会も「群れて楽しむ」ために、幹事の皆さんが種々趣向を考えて頂いて、いずれも会員の交流の場として定着しているのは大変喜ばしいことです。これからも設立時の初心と謙虚さを忘れずに「報酬は相手の笑顔」を心掛けたいと存じます。最近読んだ本『日本でいちばん大切にしたい会社たち』に次の一節がありました。「幸福とは、人に愛されること、人にほめられること、人に役立つこと、人に必要とされること」、当会もこのような会であり続けられたらと思います。

理事・監事

「ネットワークカメラ」について 千葉 淳

Cnet 事務所の天井に取り付けてあるカメラにお気付きですか。これは、「ネットワークカメラ」といい、インターネットを経由してパソコンとか携帯電話で見たい場所の様子を見るものです。幼稚園や保育園の子供の様子を自宅や外出先で見たい！というパパやママ、病室内の患者の様子をチェックしたい医師や看護師の方、自宅で飼っているペットの様子を外先でみたいとか、また防犯カメラとして設置して犯罪の抑止のため等の要望があります。このような要望に応じていこうと、このカメラを事務所に設置して実験をしています。今後このカメラを利用して地域の皆さんにお手伝いできる仕事に繋げていきたいと考えています。

私の故郷 高橋 正

私は1940年に山形県東置賜郡和田村に生まれました。ここは米沢市から北に10km離れたところで今は高島町となっている。この地方は盆地のため、冬は雪が多く、夏は暑い所である。家から南を見れば吾妻連峰、西は朝日連峰、その間に飯豊連峰等2000m級の山々が見える。風光明媚な所であり農村地帯が広がっている。春夏秋冬の変化がはっきりしており、春は雪が消えると種々の花が一斉に咲き、若葉が萌えて萌黄色になる。夏は深緑色、秋は紅葉で赤色に、冬は雪で真白になる。特産物は米の他、サクランボ、洋ナシ、葡萄等の果物が多い。また米沢牛は有名であり、JRの高島駅構内に温泉がある。今頃の休日は芋煮会で賑わっている。

パソコンはこわくない 宮垣 久典

パソコン教室の受講者の中には、パソコンを一人で操作すると画面が変になる、固まってしまう、元に戻せないなどのトラブルで先に進めず、こわくて挫折してしまう方もおられるようです。そもそもパソコンは、色々な用途に使える様、不特定多数の人を対象に考えられたものなので、かつてのワープロのように決った機能しか必要のない人には、使い勝手が悪いのは当たり前なのです。パソコンが出来ないのは恥ずかしいことではありません。パソコン上達のこつは、自分の好きなこと（年賀状、アルバム作成等）から、楽しみながら続ける、分からないことは聞く、よく似た操作や決まり事を見つけて他でも試してみることです。

パソコンのOS（基本ソフト）を追いかけて

佐藤 昭治

私が体験した、パソコンのOS（基本ソフト）は、Windows 95、98、2000、Me、XP、Vistaでその都度ソフトを購入し必死になって使用してきました。今年新しくWin7が出てくるので、また又楽しみである。PC講師として、新しいOSは機能を理解しながら、受講生に正しく講習する必要があります。一方、世の中にはクラウドコンピューティングが現れ、OSも含めて終わりのない始まりの繰り返しです。考えてみればそれは当り前のことであり、常に進化し続け、より便利になっているのです。PC講師は、常に受講生の質問に追いつけられながら、OSを追いかけて充実した日を送るようにしたいものです。

写真のデータについて

大島 興洋

現在会の経理と活動記録を担当しております。

H14年より会の写真を撮って保存しています。写真は一目で撮った時の状況や時には時代背景までわかるすぐれた記録で、特にデジタル写真の画像にはフィルム写真にはない多くのデータがExjfとして保存されています。例えば10月の巻頭写真「彼岸花」は、2009年9月20日12時43分14秒にニコンD40Xで絞り4.5、F値1/800、レンズ75mm、1/800、晴天ISO400で撮影されていることがわかります。「Exjf」で検索し読み取り出来るソフトをダウンロードしておけば画像の上の右クリックで誰でも読み取れます。撮影データでより一層写真を楽しめます。

小学校支援を始めて

久保 裕

今年から小学校のパソコン教室支援の担当を始めました。新学期が始まる前に先輩の支援ぶりを見学（教育実習と称して学校に入る許可を得て）させてもらいました。一校時の間に、子どもたち一人ひとり全員にパソコンの使い方を教えること、うまく操作できない子どもたちに、即座にきちんと教えて上げることは、大変な集中力と体力が必要だと分かりました。

学校で教えられたこと。給食の準備、配膳は、みんな子どもたちが自分たちでします。楽しく先生と一緒に食事をして、あとかたづけも生徒一人ひとりです。さて、自分は、親としてはどうだったか、先生のご指導とご苦労にあらためて感謝しています。

“役に立っている”という実感

星川 雄

会社時代もそうでしたが、自由人となった今も大切にしているのは“自分の存在価値”、言い換えると“役に立っていると言う実感”です。自分の時間の許す範囲内で、気軽に活動に参加して頂き、参加された皆さんが、“何かのお役に立っているという実感”が得られるようなCnetで有りたいと思っています。

そのような場所や雰囲気を作るのも、理事として私の役目だと思いますし、それが私自身の“お役に立っているという実感”にもつながると思っています。皆でワイワイガヤガヤ楽しみながら、少しでも何かのお役に立てる活動が出来れば最高だと思います。

パソコン初心者情報交流会

佐藤 紀子

女性メンバー7名が担当させて頂いておりますこの交流会も、11月で5回目を迎えます。普段講座等では取り上げる事の少ないパソコンの基本操作やパソコンを身近に活用できる操作等を一緒にお勉強しながら、パソコンをもっと身近なものとして楽しめたらこんな嬉しい事はありません。皆が集まって情報を交換しながらこんな事も出来るんだ、こんな方法もあったんだと、そんな楽しいひととき。お茶の時間、パソコンから離れた話題で盛り上がりたりもしますが、それもまたたのし、です。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

**ワーキング活動等****俳句の会、10月で53回**

桜井 キミ子

WG俳句の会は今年6月に50回を迎え、記念の昼食会を開きました。今までの俳句会を振り返り、話が盛り上がりました。その中で互選5句の内、特選1句を選び「何故選んだか」皆さんの俳句鑑賞を話し合うことになりました。俳句の良し悪しを見分ける選句は、作句と同じです。選句の良い時は、俳句も感動を呼ぶ良い俳句が出来ます。心に残る一句をと励んでおります。皆さん欠詠すること無く、益々力もついて挨拶句など気軽に詠めるようになりました。メール等にも俳句を入れ格調高い文章になっております。

デジタル写真同好会

小林 明光

今年は4月に福島県の桜、5月に一泊で裏磐梯、7月に滝川溪谷に撮影会に出かけました。同好会の活動の目的のひとつとして、撮影現場でカメラ任せでの撮影で記録として写真を残すだけでなく、出来るだけ撮影者の感動を写真に移入して、見る人に伝えられるようになりたいということがあります。そのためには、絞り、シャッタースピード、構図、写真の明るさ、暗さが表現にどのように影響してくるかを体得してゆく必要があります。これからも機会を捉えて楽しみながら表現力を向上させて行きたいと思います。

すばらしい個別学習

平田 邦彦

学ぶは易く行うは難しと昔から言われている。今の我々は学ぶのも、それを生かすのも障壁が多い。多くの機能を持つパソコンは、それ自体の理解も難度が高いが、応用してこそ広い分野を学ぶことができる。各自の達成目標を、限られた時間で習得するには、パソコンの持つ機能を、いわば、集約して学習する必要がある。このため、個別学習が必要だ。基礎の習得と、応用力を同時進行している。積極的な受講者と補助する講師が一体になって、互いに切磋琢磨し、あせらず、おこらず、実りある頂上を目指している。

パソコン授業

鈴木 進

「おはよう ございま〜す」お母さんたちが正門で児童460名を迎える登校風景です。私の登校日のパソコン授業は、児童登校時間をさけるため、2校時からとしている。授業効率のため生徒機40台一気に立ち上げ児童を待っていると「失礼しま〜す」とパソコン室に入ってくる笑顔の児童が愛らしい。担任から「PC授業は児童の人気授業です」学習ゲームで『どんどんどリル』に挑戦。「先生！ぜんもんせいかい！」と自慢顔。高学年は「プレゼン資料作成」など盛んにインターネットを活用している。

会員の声



(1) 女性のワーキング会員特集

いつでもどこでも

根元 直子

携帯電話のカメラでパチリ。片手で素早く文字を打ち「ミクシィ」のブログへ公開して友と話題を共有する娘。アイドル応援の携帯サイトを友と運営して追っかけをする娘。どちらも今どきの若い子の携帯利用。

フィルタリングなど無い頃から自由に携帯を使ってきた娘達は、誰に教わるでもなくネットを使いこなす。危うい目にあったかもしれないが、考えて行動していると信じている...とは言いつつも、全く把握できない仮想空間遊び。母はやはり少々気になります。

誰か「ミクシィ」に招待してくれないかな。

私にとってのメーリングの功罪 梅津 裕美

メーリングを通して心温かい便りを沢山頂きます。一つは人夫々の写真。その題材・構図に魅せられ、又行動力に感心しながら、自分も旅行した気分させられます。連絡事項の合間に一寸ホットでショートエッセイ風の短信とこれへの書き込みも面白いですね。最近では中秋の名月のやり取りが心に残っております。ほとんどの事が情報の共有化が出来て結構な事ですが、反面忙しい時など取捨選択にわずらわしさを感じるときもあります。それに個人への返信をメーリングで返信してしまった恥ずかしい体験もあります。

女性だけのワーキング

広田 和子

女性だけのワーキンググループとして「パソコン初心者交流会」をさせて頂いておりますが、教える事の難しさを痛感しています。話し方等本当に理解して頂くにはどうしたらよいのか等々です。受講された皆様の「良く解った」の一言で癒されたりしています。教える事は学ぶ事」とよく言われますが、私達には勉強になっています。ワイワイやっていて思わず目からウロコなんてこともありで、楽しいです。こんな経験もCNETならではですね。これからも教えたり教わったり一緒に楽しく勉強していきたいと思っています。

続インターネット美術館

村山 尚子

前回もこのミニコミ誌でインターネット美術館のことに触れさせて頂きました。

今回初めてお手伝いをさせて頂き、千葉さんを始め皆さんの細やかで誠意ある案内手続きや対応、また作品をウェブ上で忠実に再現する技術に感動しました。そしてインターネット美術館を利用された作者の方々の喜びも伺うことができ、このような企画を考案されたCnetの皆さん本当に素晴らしいと思いました。

また来年も何らかの形でお手伝いさせて頂きたいと思います。

夏の交流会

小杉 悦子

とってもあま～い朝もぎとうもろこし。川でよく冷やされた大きくてあま～いすいか。大きな帆立貝。美味しいサラダやかつおのたたき、等々。

かみすわ山荘での夏の交流会では、美味しい物をほお張りながら、普段なかなかお会いする事が出来ない会員の皆様とのお喋りもはずみ、久しぶりのバーベキューを楽しみました。

子供達が幼い頃、今は亡き母と一緒に来たことを懐かしく思い出しながら……。さてさて次回の交流会はどんな集いになるか楽しみです。

Cnet 中心の生活に

大和田 かおる

活動を始めて2年目。週2日の学校支援、講座のサポート、事務所の喫茶コーナーの補充。そして今年度から女性WG「パソコンを楽しむ会」が発足し、交流会の準備等々、家にいても家事以外はパソコンに向かっていることが多くなり、Cnet中心のライフスタイルになってきました。忙しく大変な時もありますが、皆さんと情報交換や交流を通して新たな発見があり、私自身とっても勉強になっています。また、講座のサポートをして『できた～！』と喜ぶ笑顔を見ることとっても嬉しくやりがいを感じています。

ぼけ防止に始めたパソコン 三井 芳雄

2年ほど前に多賀のあるパソコン塾に入会していましたが、全員同じ授業で、理解不十分で自分のテーマが解決できず悩んで休みがちでした。

Cnet ひたちを紹介され今年5月半ばに、内田さんの説明を聞き入会し木曜教室での指導を受けています。一つ一つのテーマが解決でき、木曜日が楽しく生き生きしています。最近はメールで送られて来る山登りの写真など自分のパソコンに取り込み印刷が出来ようになり嬉しくなります。趣味の会の会報担当になり頑張っています。



第45回の日立市展作品をHPに掲載しました。

<http://www.hitachi-museum.com/>

(2) パソコン教室から

パソコンと出会う 火曜日教室 折田 祐子

「パソコンを覚えてくれないか」の一言から始めたパソコンですが、4年になろうとしています。ワードやエクセルを勉強して色々と役立てていますが、教室に来て皆さんと出会い楽しく過ごすこの時間は、生活の一部になり生きがいです。

教室に通って得た一番の喜びは、亡き父の思い出の古い写真をパソコンで蘇らせたことです。パソコン水彩画に出会い、絵心のない私ですが挑戦して、その楽しさに魅せられました。いつか教室に張り出してもらえそうな素敵な作品を描きたいと頑張っています。

パソコンは便利 木曜日教室 佐藤 宣子

Cnetに入会した当初、不安でいっぱいでした。でも、PCに詳しい先生方で安心をいたしました。

教室でも噛み砕いた説明で繰返し教えて頂いて感謝しています。何か調べ物をしたい時にも便利です。けれども、まだPCに使われているような感じですが。

女性講師による特別講座を設けて頂き、それぞれの教室と違った勉強会でこれからも続けていただきたいです。楽しく又お茶の時間もバラエティーに富んだ話題も聞かれ中身の濃い喫茶です。

シーズン毎に行われる交流会にも楽しく参加させて頂いております。今後とも宜しくお願い致します

パソコンに親しむ 水曜日教室 石川 一博

今年満70歳を迎えました。三年前の初夏、太田市のパソコン教室でワードを内田先生に、エクセルを宮垣先生に教わりました。その後、Cnetのパソコン教室に通っております。多賀は私の靴店「ワールド靴店多賀」がありましたので、三十年前より毎日通い続けました。幸い高橋先生の教室に入り丁寧に教えて頂いております。しかしあまり覚えていませんので今後は復習を忘れずに確実にマスターしようと思います。当NPOは内田代表のリーダーシップと人格で良い方が沢山集まっており、楽しく教室に通っています。

パソコンで活性化 金曜日教室 福地 光男

早いもので、PC教室を受講してから一年半になってしまいました。その間PC入門からWord、Excelそしてデジカメ編と多岐に渡ってご指導を戴きました。

私も定年を遠に過ぎ、現役時代の緊張も薄れ三歩進んで二歩下がると言う状況でした。それでも最近では、そうしたことが解消されたかな、と思える様になりました。Cnetの先生方々、宮垣先生ご丁寧なる指導を戴きました。ありがとうございました。

これからも自身の活性化の為に、パソコンに接する時間を多くして行きたいと考えています。

(3) 会員からの寄稿

プロの画家作品の電子化と公開 村山 典男

プロの画家で盛岡在住の知人がいます。妻同士が幼い頃からの友人で、お付き合いがあります。

Cnetのインターネット美術館のPRと、作品の電子化を話しました。2月末、川崎のデパートで個展があり、小雪のなか高橋正さん、佐藤昭治さんとデジタルカメラでの撮影を行いました。インターネットで多くの人に作品を知ってもらうのは魅力ですが、プロの画家の作品公開については種々課題もあり、インターネット美術館に仮のアップロードをしてあります。

<http://www.hitachi-museum.com/sugimoto2/hyousiP.htm>

現代の古希

香川 紳夫

私も、まもなく70歳、古代稀なりという歳になります。今、自分の容姿・健康状態を見つめて、昔の70歳おじいさんの顔の皺や腰の曲がり具合と比較したら格段に若々しいと思います。それだけ幸せな状態にあることに感謝です。その与えられた若々しさを無駄にはいけませんよね。そうです、何かすることです。私はパソコンを通じて子ども達と仲良くしています。Cnetで幅広い方々と仕事・趣味・勉強でお付き合いさせて頂いています。若さ維持と生き甲斐追及です。20年先が現代の古希だと思って頑張ります。

パソコン講座受講一年生 三井 裕光

一年半程前、あるホームページ同好会で、拙いホームページを公開し、内容のブラシアップに悪戦苦闘しておりました。見かねた友人が、Cnetへ入会を進めてくれました。即、入会してパソコン講座の受講を開始しました。以来一年、懇切丁寧、優しく指導戴いたお陰で私のホームページも、昨今は、少し恰好が付いてきた様です。新たな記事を追加する事に楽しさを覚える様になりました。読者の皆さん、優しい講師の下でホームページを立ち上げ、自己発信されては如何でしょうか。キット新たな世界が開けると思います。

最近思うこと

藤田 弘

「光陰矢のごとし」と申します。早いもので、来年は、母の十七回忌と父の十三回忌です。今年になって、学校支援のお手伝いを始めましたが、ふと思うことがあります。自分が小学生の頃はどうかだったのかなと、そして、両親の子供の頃はどうかだったろうかと。今のうちに、物には恵まれた生活ではありませんでしたが、それなりに楽しい毎日だったように思います。

小学生にPCを指導しながら、この子らが、楽しい思い出を作りながら、清く、正しく、大きく育って欲しいと思っています。今日も、願いを込めて「おはよう」の挨拶です。